

第4回日本国際音楽コンペティション受賞者

■管楽器部門

小学5、6年生(C)

第2位・特別賞 フルート 吉田裕軌音

中学生(D)

第2位 フルート HyungWanKIM

第3位 トランペット 笠井咲月

奨励賞 ユーフォニアム 川田友々

高校生(E)

第2位 サクソフォン 石井星羅

第2位 サクソフォン 中山心花

第3位 フルート 佐伯茉莉

第3位 オーボエ 星野琴音

大学生(F)

第1位・姫路市長賞 フルート 荒木愛結歌

第2位 フルート 高橋南名

第2位 クラリネット 堀添凌司

第2位 サクソフォン 橋本愛理

第3位 トロンボーン 今奏音

一般 満23～満35歳(G)

第1位・姫路市長賞 オーボエ 吳皓皓

第2位 オーボエ 稲別茉莉

第2位 テューバ 佐藤涼華

第3位 トロンボーン 高橋国光

奨励賞 ピッコロ 三木詩織

奨励賞 サクソフォン 廣畑きらり

シニア・アマチュア(H)

第2位 オーボエ 井口英樹

奨励賞 クラリネット 大手航輝

■弦楽器部門

小学5、6年生(C)

第1位・兵庫県教育委員会賞・姫路市教育委員会賞

ヴァイオリン 高橋愛花

奨励賞 ヴァイオリン Yun-Shi Su

中学生(D)

第1位・姫路市教育委員会賞・全音楽譜出版社賞

ヴィオラ HyungSeokKIM

第2位 ハープ 岡根梨沙子

奨励賞 ヴァイオリン Jui-Chien Su

奨励賞 ヴァイオリン 蔡皓羽

大学生(F)

第1位・姫路市長賞・全音楽譜出版社賞

ヴァイオリン 森本優輝

第3位 ヴァイオリン 植田美桜子

大学生(F) Quartet

第3位 ヴァイオリン1,2・ヴィオラ・チェロ

入木田紬・浜田優・難波二菜・泉弦

一般 満23～満35歳(G)

第1位・姫路市長賞 チェロ 佐藤桂菜

第3位 ヴァイオリン 中森崇人

奨励賞 ヴァイオリン 松岡ひなた

奨励賞 ヴァイオリン 草深聖依子

■打楽器部門

小学1、2年生(A)

奨励賞 マリンバ 橋本滯

小学3、4年生(B)

第2位 マリンバ 山下智耀

第3位 マリンバ 田中海理

奨励賞 マリンバ 朴瑛秀

小学5、6年生(C)

第1位・姫路市教育委員会賞・全音楽譜出版社賞

マリンバ 山下漱磨

第2位 マリンバ 中村仁乃

第3位 マリンバ 橋本航明

第3位 マリンバ 真島明里

第3位 マリンバ 真島千明

中学生(D)

第3位 マリンバ 北林正輝

高校生(E)

第2位 マリンバ 中村遥

奨励賞 マリンバ 執行ひかる

奨励賞 マリンバ 松田昭征

大学生(F)

第1位・兵庫県知事賞・姫路市長賞・

全音楽譜出版社賞 マリンバ 藏園未侖

第3位 マリンバ 早瀬仁

奨励賞 マリンバ 齊藤仁美

大学生(F) Duo

第3位 マリンバ 大上允・那須貴一

一般 満23～満35歳(G)

第2位・KOROGI賞

マルチパーカッション 萩原凜

第2位 スネアドラム 大沼花音

奨励賞 マリンバ 野間奏衣

シニア・アマチュア(H)

第3位・KOROGI賞 マリンバ 佐々木史佳

■声楽部門

小学3、4年生(B)

第3位 ソプラノ 竹林遼

奨励賞 ソプラノ 林桜心

奨励賞 ソプラノ 中尾由芽

奨励賞 ソプラノ 皆木咲帆

小学5、6年生(C)

第3位 ソプラノ 中務結花

奨励賞 ソプラノ 遠藤彩

中学生(D)

第2位 ソプラノ 安田絵莉花

高校生(E)

奨励賞 テノール 圓山裕大

大学生(F)

第2位 ソプラノ 横川温花

一般 満23～満35歳(G)

第1位・姫路市長賞 メゾソプラノ 吉川秋穂

第2位 ソプラノ 伊吹日向子

第3位 ソプラノ 岡莉々香

第3位 メゾソプラノ 梅本あゆか

奨励賞 ソプラノ 塚本真帆

シニア・アマチュア(H)

第2位・審査員特別賞 バス 小峪祥孝

第3位 ソプラノ 越智恵子

第3位 バリトン 岡本航

奨励賞 テノール 古川健渡

■ミュージカル部門

小学1、2年生(A)

奨励賞 ソプラノ 石山愛真

奨励賞 ソプラノ 山村桔世香

小学3、4年生(B)

第3位 ソプラノ 皆木咲帆

第3位 ソプラノ 竹林遼

奨励賞 メゾソプラノ 加藤早葵

小学5、6年生(C)

第1位・姫路市教育委員会賞・審査員特別賞

メゾソプラノ 安達真央

第2位 ソプラノ 中務結花

第3位 ソプラノ 遠藤彩

奨励賞 テノール 鈴木来希

中学生(D)

第3位 ソプラノ 伊勢夕莉

第3位 ソプラノ 住田怜央

高校生(E)

第1位・姫路市教育委員会賞 ソプラノ 洞桃香

第2位 メゾソプラノ 小路凜佳

第3位 テノール 有宮宙

第3位 テノール 犬伏諒

大学生(F)

第2位 メゾソプラノ 多田有希

第2位 ソプラノ 南日菜乃

一般 満23～満35歳(G)

第2位 ソプラノ 平松心

第2位 ソプラノ 黒田志帆

第3位 メゾソプラノ 柴田真央

第3位 ソプラノ 宮本梨花

奨励賞 メゾソプラノ ガブリエル ティネブラ

シニア・アマチュア(H)

奨励賞 来栖由莉

■ピアノ部門

小学1、2年生(A)

奨励賞 堀杏奈

小学3、4年生(B)

第1位・姫路市教育委員会賞 麻野蒼葉

小学5、6年生(C)

第1位・姫路市教育委員会賞・審査員特別賞

前田ゆずあ

第2位 中村仁乃

第3位 須賀康介

中学生(D)

第1位・姫路市教育委員会賞 小林直史

第2位 中村友乃

高校生(E)

第1位・姫路市教育委員会賞 高嶋美結乃

第3位 申実優

大学生(F)

第1位・姫路市長賞 森田和淳

第2位 山本紗世

第3位 豊下みゆき

第3位 岡夏美

第3位 澤田彩華

第3位 西村叶望

奨励賞 矢部陽香

一般 満23～満35歳(G)

第2位 中嶋萌香

第3位 桑野友里

第3位 金谷知歩

奨励賞 堀谷桜介

奨励賞 赤木陽香

シニア・アマチュア(H)

第3位 長原有佐

第3位 安部理絵子



JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

管楽器部門 Wind



藤原 功次郎 Kojiro Fujihara (トロンボーン)

東京藝術大学を首席で卒業。日本フィルハーモニー交響楽団首席トロンボーン奏者を経て、現在、大阪音楽大学・洗足学園音楽大学・神戸女学院大学講師。タクティカートオーケストラ首席トロンボーン奏者。コバケンとその仲間たちオーケストラプレミアムメンバー。オーストリア、イタリアでの国際コンクールで優勝の他、国内外のコンクールを多数制覇。日本テレビ【1億人の大質問!?笑ってコラえて!】テレビ朝日【題名のない音楽会】メディア出演も多く、様々なTVアニメ・映画・アニメ録音参加。名探偵コナン・King & Prince・山内恵介・工藤静香のアーティストサポート。国際的なソロ奏者として世界各国で活動。

©地代所悠



伊勢 敏之 Toshiyuki Ise(トロンボーン・指揮)

大阪芸術大学芸術学部演奏学科卒業。現在、大阪芸術大学教授、大阪音楽大学特任准教授、大阪成蹊大学・女子高等学校吹奏楽部指導者を中心に、吹奏楽指導者・指揮者として活動。またトロンボーン奏者としても、テレマン室内管弦楽団など、関西のオーケストラや室内楽等のエキストラとして演奏活動。一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、日本吹奏楽指導者協会（JBA）、日本21世紀の吹奏楽“響宴”の各会員。日本吹奏楽指導者クリニックスタッフ。関西トロンボーン協会常任理事。トロンボーンを磯貝富治男、呉信一、伊藤清、室内楽を森下治郎、指揮を岩村力、増井信貴の各氏に師事。



辻 功 Isao Tsuji (オーボエ)

東京藝術大学音楽学部付属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。1985年第1回国際オーボエコンクール第2位（第1位なし）。87年北西ドイツ音楽大学（デトモルト音楽院）を首席で卒業。在学中、オーボエをH.ヴィンシャーマン、G.シュマルフスの両氏に師事。92年読売日本交響楽団に首席として入団。2020年3月同団を退団する。92年、95年、99年リサイタルを東京にて開催し好評を博す。

現在、洗足学園音楽大学教授、学部長補佐、国立音楽大学客員教授、日本大学芸術学部講師、日本オーボエ協会理事長。



JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

管楽器部門 Wind



山腰 まり Mari Yamakoshi (フルート・ピッコロ)

桐朋学園大学音楽学部卒業 米国ジョーンズ・ホプキンス大学ピーバディ音楽院ディプロマ課程首席修了 第6回日本フルートコンヴェンションコンクールアンサンブル部門第1位 第7回全日本学生音楽コンクール全国1位 第8回松方ホール音楽賞大賞受賞 第12回フルートコンヴェンションピッコロコンクール第1位 第20回京都芸術祭毎日新聞社賞受賞 兵庫芸術文化センター管弦楽団アソシエイト・プレイヤー 相愛大学音楽学部講師 リサイタル開催及び国内外オーケストラに客演出演 フルートを安藤史子、小久見豊子、西田直孝、峰岸壮一、マーク・スパークス各氏に、ピッコロをローリー・ソコロフ氏に師事



井上 麻子 Asako Inoue (サクソ)

大阪音楽大学を卒業後、フランス国立セルジー・ポントワーズ音楽院を経て、フランス国立パリ高等音楽院サクソフォン科を審査員全員一致の首席で修了。文化庁派遣芸術家在外研修員として奨学金を授与される。兵庫県芸術奨励賞、サントリー芸術財団「佐治敬三賞」、神戸灘ライオンズクラブ音楽賞等を受賞。国内外の音楽祭、コンサートに出演するほか、台湾、フランス、中国の国際サクソフォンコンクール、また日本各地のコンクール等の審査員を務めている。パリ国立高等音楽院サクソフォン科入学試験・卒業試験の審査員を3度務める。現在、大阪音楽大学特任准教授。



榎田 雅祥 Masayoshi Enokida (フルート)

チューリッヒ音楽院に於いてアンドレ・ジョネ氏に、ロンドン ギルドホール音楽院に於いてウィリアム・ベネット氏に師事。マリア・カナルス国際音楽コンクールで最高位を受賞。ノルウェーのベルゲン交響楽団首席フルート奏者を経て1980年から2010年迄大阪フィルハーモニー交響楽団首席フルート奏者を務める。大阪音楽大学及び神戸女学院大学で後進の指導にあたる。現在、アジアフルート連盟総本部副会長としてアジア各地でリサイタル及びマスタークラスを行っている。又、古楽アンサンブル[オルフェオ楽派]を主催して古楽の普及に努めている。

JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

管楽器部門 Wind



岸本 凌雅 Ryouga Kishimoto (トロンボーン)

2001年生まれ

兵庫県立西宮高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部器楽科テナー
トロンボーン専攻卒業。2023年4月より宝塚歌劇オーケストラ。第25
回トロンボーンコンペティション第1位、第23回KOBE国際音楽コン
クール優秀賞並びに神戸市民文化財団賞、第19回関西トロンボーン
協会コンクール成人部門第2位など受賞多数。

トロンボーンをこれまでに松下浩之、山下浩生、古賀慎治、黒金寛
行の各氏に師事。



JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

弦楽器部門 Strings



漆原 啓子 Keiko Urushihara (ヴァイオリン)

第8回ヴィニャフスキ国際コンクールにおいて最年少18歳で日本人初の優勝。翌年、東京藝術大学入学と同時に本格的演奏活動を開始。1986年ハレー・ストリング・クアルテットとして民音コンクール室内楽部門で優勝並びに斎藤秀雄賞を受賞。

ソリスト、室内楽奏者としての活動はいずれも高く評価され円熟期を証明している。国内外の音楽祭、マスタークラスなどに多数出演。CDは文化庁芸術祭レコード部門優秀賞、レコード芸術特選盤に選出されるなど注目を浴びている。常に第一線で活躍を続け、安定した高水準の演奏は指揮者、オーケストラ・メンバー等の音楽家の間でも高い支持を得ている。

現在、国立音楽大学教授、桐朋学園大学特任教授。



上塚 憲一 Kenichi Kamitsuka (チェロ)

1981年京都市立芸術大学音楽学部卒業。チェロを黒沼俊夫氏、バロックチェロをA.ビルスマ、室内楽をG.ボッセ、S.スタンデイジの各氏に師事。1991年、1998年に大阪文化祭賞・奨励賞及び第15回神戸灘ライオンズクラブ賞を受賞。1992年第1回坂井時忠音楽賞を受賞。現在は大阪音楽大学教授、同音楽院登録講師、県立西宮高等学校音楽科非常勤講師。地域での活動として明石フィルハーモニー管弦楽団演奏委員、同管弦楽団運営副本部長、同ジュニア・オーケストラ常任トレーナー、アンサンブル・ジョワン音楽監督及び常任指揮者、アンサンブル・オルタンシア・神戸指揮者、チェロアンサンブルKobe音楽監督及び常任指揮者を務める。西宮音楽協会会員。



木田 雅子 Masako Kida (ヴァイオリン)

大阪音楽大学大学院修了。第29回全日本学生音楽コンクール高校の部全国第1位。多くのオーケストラと共演。TV、FMなど放送の分野でも多くの番組に出演、国内外で精力的な活動を続けている。阪神淡路大震災後チャリティ演奏活動をライフワークとして取り組んでおり、2015年にCDアルバム「朝の歌」を発表、その収益を震災復興支援として毎日新聞大阪社会事業団に全額寄付。2020年1月に「25年目の春へ」と題す公演を行い、収益を日本赤十字社を通じて寄付、金色有効賞受賞。日本学生音楽コンクールの審査員を長年務め、その他多くのコンクールの審査員を務める。現在、大阪音楽大学特任教授、兵庫県立西宮高校非常勤講師、日本弦楽指導者協会理事。



日本国際音楽コンペティション 審査員

弦楽器部門 Strings



摩数意 英子 Eiko Masui (ハープ)

東京藝術大学日本画科を卒業後ハープに転向。イタリア政府給費留学生としてローマのサンタ・チェチーリア音楽院を最優秀の成績で卒業。帰国後東京藝大大学院ハープ科修了。ヨーロッパや東京及び各地でリサイタルも数多く開催している。18Cのシングルアクションハープや、正倉院に残る箏篋(復元)による演奏も行う。絵画とのコラボレーションなど 創造性溢れる活動をしている。元神戸女学院大学非常勤講師。東京、鎌倉、京都、西宮、加古川でハープ教室を開いている。2022年半どんの会文化賞受賞。日本ハープ協会理事。スタジオオレジナ主宰。



福井 麻衣 Mai Fukui (ハープ)

幼少期をスウェーデンで過ごし、ハープに巡り合う。パリ国立高等音楽院修士課程を審査員満場一致の最優秀賞と審査員特別賞を受賞し、首席で卒業。パリ国際ハープ・コンクールにて日本人初の優勝。イスラエル国際ハープ・コンクールにて3位及び現代曲の特別賞受賞。2008-2009年ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。2023年4月CD「ハープの香り」をリリース。パリ・オペラ座、セイジ・オザワ松本フェスティバル、草津音楽祭、ムジークフェストならに招かれ演奏。2025年4月ニューヨーク・カーネギーホールに登場し、好評を博した。フランス・アミアン地方音楽院、東京藝術大学での講師を務め、現在神戸女学院大学にて後進の指導にあたる。東京を拠点に国内外にて演奏活動を行う。<http://maifukui.com>



JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

打楽器部門 Percussion



安永 友昭 Tomoaki Yasunaga (打楽器)

幼少の頃から武蔵野音楽大学附属音楽教室にてピアノ、ソルフェージュを学ぶ。17歳より打楽器を始め、武蔵野音楽大学音楽学部打楽器専攻入学。卒業と同時に大阪センチュリー交響楽団にティンパニストとして入団。オーケストラを中心に活動する他、吹奏楽では「なにわオーケストラルウィンズ」に参加。また、吹奏楽コンクールの審査員も務める。

現在、日本センチュリー交響楽団首席ティンパニ奏者。「アニマルコンチェルト」、「だがつきスイッチ」各メンバー。神戸女学院大学非常勤講師。関西打楽器協会理事。



石原 慎之助 Shinnosuke Ishihara (打楽器)

桐朋学園大学音楽学部打楽器科を首席で卒業後、ベルギー政府給費留学により欧州で学び、「テヌート2000音楽コンクール（ベルギー）」で最高位、「トロンプ2000国際音楽コンクール（オランダ）」で第3位を獲得。「第3回世界マリンバコンクール（ドイツ）」で第2位を受賞し、欧米15か国で演奏。SONY MUSICよりメジャーデビューを果たし、これまでに計15枚のアルバムを発表。近年は舞台音楽の作曲も手がけるほか、「徹子の部屋コンサート」、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」「関ジャム 完全燃SHOW」、Eテレ「ムジカピッコリーノ」などに出演するなど、日本を代表するマリンバ奏者として幅広く活動している。

実行委員会 委員長

間瀬尚美 Naomi Mase (打楽器)

同志社女子大学学芸学部音楽学科打楽器専攻卒業。同大学特別専修課程修了。日本フィルハーモニー交響楽団とマリンバ協奏曲、日本センチュリー交響楽団メンバーとマリンバ独奏で共演の他、アメリカにて2008Zeltsman Marimba Festival参加、「メキシコチャバス国際マリンバフェスティバル2019」「タバチュラ国際マリンバフェスティバル2025」に招聘され公演、マスタークラス、講義等行う。2024年(株)全音楽譜出版社より間瀬尚美モデルのマレットが発売。神戸新聞松方ホール音楽賞選考委員奨励賞、神戸新人音楽賞コンクール優秀賞、ひょうごアーティストサロン賞、兵庫県坂井時忠音楽賞、神戸市文化奨励賞、兵庫県芸術奨励賞各受賞。現在、大阪音楽大学、神戸女学院大学、県立西宮高等学校音楽科各講師。





JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

打楽器部門 Percussion



森本 瑞生 Mizuki Morimoto (打楽器)

京都市立芸術大学卒業。シンガポール国立大学・ヨンシュウトー音楽院、ジョンズ・ホプキンス大学・ピーポディ音楽院（交換留学）を経てニューヨーク・ジュリアード音楽院大学院修了。Bright Sheng作曲のマリンバ協奏曲『Deep Red』のソリストを務め、地元紙straight timesにて『色彩豊かで繊細な演奏』と評された。シンガポールでは全額給付奨学金、NYではEdward Jabes奨学金、Ruth Katzman奨学金、Ute Krayenbueh奨学金を受ける。ニューヨーク州立ストーニーブルック大学でティーチングアシスタントを務め、現在京都市立芸術大学専任講師。イノヴェーティブ・パーカッションのアーティスト。令和4年度京都市芸術新人賞受賞。



畑中 明香 Asuka Hatanaka (打楽器)

同志社女子大学音楽学科及び専修課程修了。在学中に日本打楽器協会新人演奏会にて最優秀賞及び朝日現代音楽コンクール<競楽IV>第2位入賞。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学を最優秀にて卒業。その後、アンサンブル・モデルンアカデミー(Ensemble Modern Akademie)にて研鑽を積む。2006年ダルムシュタット国際現代音楽祭にてクラニヒシュタイナー音楽賞(Kranichsteiner Musikpreis)受賞。フェスティバル・ムジカ、ハダースフィールド国際現代音楽祭、アルシペル音楽祭、ドナウエッシンゲン現代音楽祭などに出演。相愛大学・大学院非常勤講師。



声楽部門 Vocal Music



西側 真理子 Mariko Nishigawa (ソプラノ)

大阪音楽大学を卒業後、イタリア国立ミラノ・ヴェルディ音楽院声楽科にて学ぶ。8年間にわたりイタリア各地でオペラ「トスカ」「ラ・ボエーム」等への出演をはじめ、音楽祭、コンサートの分野でもソリストとしての豊富な実践経験を得た。帰国後は「夕鶴」「蝶々夫人」「椿姫」のタイトルロール出演をはじめ、各地でのオペラ、リサイタルに出演、国内外のオーケストラ公演ソリストとしても招聘され海外公演も多数参加している。現在 宝塚音楽学校、大阪音楽大学付属音楽院講師。東京二期会会員。



松原 友 Tomo Matsubara (テノール)

東京藝術大学卒業。同大学院修了。ロームミュージックファンデーション、野村財団奨学生としてミュンヘン音楽大学大学院、ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科卒業。第14回松方ホール音楽賞、第81回、83回日本音楽コンクール第3位・岩谷賞（聴衆賞）、第71回文化庁芸術祭新人賞受賞。東京藝術大学、京都市立芸術大学、武蔵野音楽大学、同志社女子大学、相愛大学、大阪音楽大学、大阪教育大学、夕陽丘高校、相愛高校、各非常勤講師。東京二期会、日本演奏連盟、日本シューベルト協会会員。



榎 貴志 Takashi Masu (バリトン)

大阪音楽大学声楽科を卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。第37回イタリア声楽コンクール・ミラノ大賞。第23回五島記念文化賞オペラ部門新人賞受賞。第30回坂井時忠音楽賞受賞。第27回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位および中田喜直賞受賞。新国立劇場、小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト、佐渡裕プロデュースオペラ、日生劇場等の国内の主要オペラプロダクションに出演する他、ヴァチカン国際音楽祭(サン・ピエトロ大聖堂)において、ヴェルディ「レクイエム」を演奏する等、宗教作品ソリストとしても定評がある。NHK-FM「名曲リサイタル」「リサイタル・ノヴァ」テレビ朝日「題名のない音楽会」等、メディアへの出演も重ねている。東京二期会会員。



声乐部門 Vocal Music



並河 寿美 Hisami Namikawa (ソプラノ)

大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。新国立劇場「おさんー心中天網島より」、兵庫県立芸術文化センター「蝶々夫人」「トスカ」「フィガロの結婚」「メリー・ウィドウ」、びわ湖ホール/神奈川県ホール「トゥーランドット」「アイーダ」「タンホイザー」、日生劇場「フィデリオ」、東京二期会「イル・トロヴァトーレ」等多数に出演。ベートーヴェン第九（ズービン・メータ/NHK交響楽団）、マラー『復活』（大野和士/東京フィル）、ヴェルディ『レクイエム』（パオロ・カリニャーニ/読売日本交響楽団）をはじめ、数々のソリストを務める。平成30年度文化庁芸術祭賞大賞、令和元年度兵庫県文化賞、他受賞。大阪音楽大学特任准教授。東京二期会会員。昨年11月ポローニャ歌劇場日本公演『トスカ』において、急遽代役として出演し注目を集めた。



日紫喜 恵美 Emi Hishiki (ソプラノ)

京都市立芸術大学大学院修了。在学中、文化庁芸術家国内研修員。オーストリア政府給費留学生としてモーツァルテウム、ロータリー奨学生としてミュンヘン国立音大に留学。日本モーツァルト音楽コンクール第1位。日本音楽コンクール第2位。バルセロナ国際コンクールソプラノ・リリコレジェーロ賞。トゥルーズ国際コンクール聴衆賞。ベルギー国際声楽コンクール第2位など受賞多数。日生劇場『魔笛』夜の女王として在学中にデビュー。以降多数のオペラに主演。小澤征爾指揮、ローラン・ペリ演出の『ジャンニ・スキッキ』や佐渡裕指揮『キャンディード』宮本亜門演出による同ミュージカル主演。ブルガリア・ソフィア音楽祭、韓国・FIFA公式演奏会をはじめ、ドイツ、オーストリア、スイスなどでの『リゴレット』、ミラノ、ヴェルディホールにおけるヴェルディガラコンサートなど海外でも活躍。関西二期会会員。京都市立芸術大学准教授。



JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

ピアノ部門 Piano



河内 仁志 Satoshi Kawauchi (ピアノ)

熊本県天草市出身。国立音楽大学、ウィーン国立音楽大学ピアノコンサート科卒業。国内外のコンクールに入賞、入選し、国内各地、ウィーン、ドイツにてソロ、室内楽の演奏会を行う。2002年に帰国記念デビューリサイタルを開催し好評を博すも、演奏中に指が巻き込んでしまう原因不明の難病『ジストニア』に襲われ演奏活動を一時休止する。演奏中に指が巻き込む状態は続いているが、演奏活動を再開。現在は埼玉県狭山市に拠点をおき、演奏活動、コンクール審査、トークコンサートやスクールコンサートを行うなどその音楽活動は幅広い。また門下生からは多数のコンクール入賞者を輩出するなど、後進の指導力にも定評がある。洗足学園音楽大学・大学院ピアノコース教授。全日本ピアノ指導者協会正会員、および指導者育成委員会委員。国際ピアノデュオ協会会員。



城 沙織 Saori Jo (ピアノ)

兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、神戸女学院大学音楽学部音楽学科器楽専攻、及び同大学大学院音楽研究科修士課程を共に首席で修了。ハンナ・ギュリック・スエヒロ記念賞受賞。大学推薦で訪米、ミネアポリス、シカゴ及び在シカゴ日本国総領事館で公演。日本・オマーン外交関係40周年記念事業として在オマーン日本国大使館主催の演奏会に出演。テレマン室内オーケストラと共演。平成26年度ひょうごアーティストサロン賞受賞。ヨーロッパ国際ピアノコンクール特別優秀指導者賞受賞。京田辺市音楽コンクール審査員。神戸女学院大学音楽学部、兵庫県立西宮高等学校音楽科講師。



伊藤 順一 Junichi Ito (ピアノ)

東京藝術大学附属高校を経て同大学在学中に渡仏し、パリ・エコールノルマル音楽院をピアノ、室内楽共に首席で修了。その後パリ国立音楽院やリヨン国立音楽院で研鑽を積み、イタリア、クロアチアなどヨーロッパ各地のコンクールに入賞し、各オーケストラと共演。第4回日本ショパンコンクール第1位。第47回日本ショパン協会賞受賞。2021年第18回ショパン国際コンクール本大会出場。同年12月、デビューアルバム「プロフォンド」をリリースし、レコード芸術誌特選盤に選出。現在、神戸女学院大学講師を務める傍ら、毎月東京や神戸を中心に演奏会を開催している。一財)カンセイ・ド・アシヤ文化財団 第1期オフィシャルサポートアーティスト。



JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

ピアノ部門 Piano



岡田 将 Masaru Okada (ピアノ)

桐朋女子高等学校音楽科在学中に日本音楽コンクール優勝。モーツァルテウム音楽院、ベルリン国立芸術大学に留学。99年オランダのリスト国際ピアノコンクールに日本人として初めて優勝。国内外のオーケストラと共演。また、オール・リスト・シリーズ、バッハ：パルティータ全6曲コンサート、ベートーヴェン：ピアノソナタ全曲シリーズ、2018年にはリスト：超絶技巧練習曲全曲コンサートを開催し話題となる。また、同年12月にはスペインの巨匠チェリスト ルイス・クラレットとの共演でCD『ベートーヴェン：チェロ・ソナタ全集』（オクタヴィア／レコード芸術準特選盤）をリリース。高い評価を得ている。神戸女学院大学准教授。



石井 なをみ Naomi Ishii (ピアノ)

神戸女学院大学音楽学部卒業。同研究生修了。国際ロータリー財団奨学生としてザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学大学院演奏家コースに留学。各種コンクール審査員。ショパン国際コンクール・イン・ハートフォード「優秀指導者賞」、パデレフスキー国際コンクール「優秀指導者賞」を受賞。ロザリオ・マルチーノ国際コンクール審査員。アメリカ・ハートフォード・ショパン国際コンクール審査員。ポーランド・ブスコズィドロイにてクリスティアン・トカチェフスキー国際コンクール審査員。パデレフスキー国際コンクール審査員。一般社団法人全日本ピアノ指導者協会評議員。日本バッハコンクール実行委員長。ピティナ指導者育成委員、大阪音楽大学特任教授、神戸女学院大学・大学院、昭和音楽大学・大学院、兵庫県立西宮高等学校音楽科、各非常勤講師。



鳥居 知行 Tomoyuki Torii (ピアノ)

大阪音楽大学附属音楽高等学校を経て、大阪音楽大学音楽学部卒業。1986年同大学大学院修了。その後、渡独し、ミュンヘン国立音楽大学大学院（マイスタークラス）修了。92年帰国後は数多くのリサイタル開催の他、オーケストラとの協演も多く、大阪交響楽団をはじめ、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、モーツァルト室内管弦楽団、テレマン室内オーケストラ等と協演。また、2010年チェコから来日したマルティヌ弦楽四重奏団との室内楽でも好評を博す。86年第5回新人音楽コンクール第2位。90年ヴィオッティ・ヴァルセリア国際音楽コンクールロマン派部門第4位入賞。97年度大阪文化祭本賞受賞。現在、大阪音楽大学副学長、教授、ピアノ専攻主任。



JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

ミュージカル部門 Musical



楠木 稔 Minoru Kusunoki

ミュージカル俳優として、劇団四季の『ノートルダムの鐘』の他、『アニーよ銃をとれ』ポウニー・ビル役、『ズボン船長』ソックラテス役等、全国各地の公演に出演。ミュージカル3部作『サクラ・サク』では、一人芝居ミュージカル『夜明け』・二人芝居ミュージカル『10カウント』・三人芝居ミュージカル『サクラ・サク』の3作に主演で出演。その他、テレビ・ラジオ・インターネット等のCMソングを数多く歌う。ボイストレーナーとしても活動し、武庫之荘クスノキ音楽教室の主宰として後進の育成に努める。大阪音楽大学専攻科声楽専攻修了。所属事務所：KとS株式会社所属。



風間 友香子 Yukako Kazama

大阪音楽大学声楽専攻卒業。ウィーンマイスターコース修了、ディプロマを取得、修了演奏会に出演。第3回リトルカメリアコンクール入選。ソロリサイタル2回開催。数々のオーケストラと共演。オペラ、オペレッタは「こうもり」アデーレ、「カルメン」ミカエラ、「メリーウィドウ」バランシェンス、「ジプシー男爵」アルゼナ、「コジファントウツテ」デスピーナ、「源氏物語」葵の上、「赤い陣羽織」おかか役他、多数出演。コンサートも多数出演。宝塚音楽学校、百合学院中、高等学校声楽講師。関西歌劇団所属。川西音楽家協会役員。



中尾 理恵 Rie Nakao

大阪音楽大学声楽学科、声楽専攻科卒業。アメリカ ペンシルヴァニア州テンプル大学院Voice Performance 研究室卒業Master of Musicの称号をテンプル大学より得る。劇団四季 関西歌劇団Boyer College of Music and Dance等の公演に多数出演。現在、テアトルアカデミー大阪校、アクトレスK等の講師。



JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

ミュージカル部門 Musical



tekkan

大阪音楽大学声楽科卒。ミュージカル俳優、演出、ボイストレーナー。主な出演作に「レ・ミゼラブル」「ミス・サイゴン」(トゥイ役)「MOZART!」「キャンディード」「レベッカ」(ベン役)「マリアントワネット」(ラフェルテ役)「マルグリット」(ルシアン役)「tick,tick...BOOM!」(マイク役)他。演出作品には「Catch Me If You Can!」「Into The Woods」「Little Women」他。歌唱指導では韓国ミュージカル「HOPE」東宝主催海宝直人コンサート『ATTENTION PLEASE!2』東宝ミュージカル『Girl Friend』等。現在、洗足学園音楽大学ミュージカルコース統括教授。



鈴木 あゆこ Ayuko Suzuki

大阪生まれの大阪育ち。演出家/作曲家/音楽監督として数々の音楽劇を創作。演技歌唱指導として全国(主に大阪・東京)にてプロ&プロモーション者を本格指導。その他、大学の非常勤講師、ミュージカルアカデミーの演技歌唱指導を担当。またメンターとして現在プロ活動をしている俳優やアーティスト企業オーナーなどの心理面・技術面のサポートも行っており「人生という舞台上で輝ける人」の育成に情熱を注ぐ。

一般社団法人日本音楽劇協会理事長。STUDIO SELDIS(音楽・演劇スタジオ)主宰。ふいるふい〜る(課外活動はじめてサポート広場)主宰。さらに別の顔として僧侶という一面もある。



杉本 朝陽 Asahi Sugimoto

兵庫県立宝塚北高等学校演劇科卒業。その後NYブロードウェイダンスセンターへの留学プログラム、ISVPのカリキュラムを修了。2007年『WICKED』USJ特別版で主演グリンド役を演じる。その後も舞台を中心に活躍し、有名テーマパークのショーやイベント・CM等にも多数出演。他の代表作として『ミス・サイゴン』『Endless SHOCK』、『ドラゴンクエスト・ライブスペクタクルツアー』など。現在、大阪音楽大学短期ミュージカルコース、大阪芸術大学ミュージカルコースにて講師として後進の指導に力を注ぎながら自らも舞台やイベント等に出演し精力的に活動している。



JAPAN INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITION

日本国際音楽コンペティション 審査員

全部門 エグゼクティブプロデューサー
実行委員会 会長



榎本輝明 Teruaki Enomoto(テノール)

大阪音楽大学音楽学部最優秀賞を授与され首席卒業。ローマ・ミラノに留学。マルツィアーリ音楽院修了。全日本学生音楽コンクール高校の部西日本第1位、同コンクール大学・一般の部西日本第1位。兵庫県高等学校独唱コンクール第1位最優秀賞・神戸新聞社賞・審査員特別賞受賞。カンツォーネコンクール優勝。その他多数の受賞歴。ミラノ、姫路、大阪にてソロリサイタルを行う。関ジャニ∞ドラマシリーズ『ダブル複体』に出演。NHK・FM名曲リサイタル『ニューエイジ・クラシック』に出演や第九などオーケストラとの共演も多数。

株式会社アートインターナショナルオフィス 代表取締役。

